

# 炭坑とアート

「世界の川俣」が、この町にやって来た。  
2年ぶりに赤池で行われたプロジェクト。  
コールマイン田川の最終日に6人の美術  
関係者が炭坑とアートを語った。



新聞窯の炎を調節する東京芸大教授の川俣正さん



コールマイン田川のワークショップ「新聞窯で焼物をつくろう」が、天郷青年の家で9月21日から23日にかけて行われた。水を含ませた新聞で各地の住民が作った皿など40点とまきを何重にも覆う、幅1メートル、長さ5メートルの長円形をした新聞窯。上野焼青年部を中心に丸2日見守り焼き上げた。初挑戦だが出来栄は上々、薄茶色の素朴な色に納得の表情を浮かべた。